



NO. 393

2026. 3. 15

社会福祉法人 大阪市手をつなぐ育成会
大阪市天王寺区東高津町12-10
大阪市立社会福祉センターB1F
発行責任者 長谷川 美智代
TEL 06(6765)5621 FAX 06(6765)5623
<https://city-osaka-ikuseikai.or.jp>
定価 10円

大阪市手をつなぐ育成会 法人理念

障がいのある人が 安心して 心豊かに すごせるように

「第19回 みなとふれあい福祉のひろば」で
舞台発表を行いました

3月7日(日)に港区で開催された「第19回 みなとふれあい福祉のひろば」の舞台発表に、大阪市手をつなぐ育成会の太鼓サークルの皆さんが出演しました。太鼓サークルは、コロナ前に活動していた旧メンバー5人と今回から参加された新メンバー3人の8人でスタートし、昨年6月から、太鼓サークル『土魂鼓(どこんこ)』の先生方のご指導のもと、毎月1回、頑張ってお練習をしてきました。3月の港区での発表の場が決まってからは、練習にも力が入り、太鼓をたたき音や掛け声もだんだんと大きくなり、いろいろなリズムも上手く叩けるようになりました。当日は、先生の笛の演奏も加わって、ご家族やたくさんの観客の前で素敵な太鼓の演奏を披露することができました。演奏時間は、あっという間に終わってしまいましたが、それぞれが元気なパフォーマンスを発揮することができた発表会でした。



【大阪市手をつなぐ育成会 太鼓サークルの演奏】

2月度会員向け学習会「障がいのある方の歯科」
を開催しました

2月19日(木)にかねだ歯科医院 院長 金田一弘氏をお招きして、「障がいのある方の歯科」をテーマにご講演いただきました。金田氏は歯科麻酔専門医、障がい者歯科認定医でもあり、大学病院でも障がい者診療を行われています。また、ご自身も知的障がいのある子をもつ父親であり、障がいのある方に対して、特性に応じた方法で診療ができる環境づくり等を実践されています。地域では診療の他、歯科健診・歯科健康相談なども行われています。

まず一般的なお口の病気について、歯を失う原因は2大疾患のむし歯と歯周病です。2大疾患を起こす原因は歯垢(プラーク)＝細菌のかたまりです。日本の20歳以上の年齢層ではむし歯は80%との結果が出ています。だらだらと飲んだり食べたりして、口の中が酸性となってむし歯になります。また、55歳以上の歯周病の割合は80%以上と結果が出ています。歯周病とは歯石・歯垢(プラーク)により歯肉の炎症を起こし歯槽骨の破壊を起こすものです。

歯がなくならないようにするには家庭での日々のハブラシと生活習慣、歯科医院での定期検診やリスク検査等が大切です。ホームケアとセルフケアは自転車の両輪!どちらが欠けても成立しないのです。

次に障がいのある方の場合については、どう考えるか…「歯科は“治療”だけではなく、慣れる練習の場にもできる」ということ。まずは診療に慣れることが大切です。また、障がい者が身近な地域で適切な歯科医療を受けられるようにすることを目的として作られた障がい者歯科医療システムがあります。

障がい者歯科医療システム

①かかりつけ医を中心とした地域医療【1次医療】